

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年4月20日から2027年3月25日まで	
運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年3月25日および9月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 米国小型厳選バリュー株ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし）

第5期（決算日 2019年9月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 24
1期(2017年9月25日)	10,553	0	5.5	96.0	1.4	334
2期(2018年3月26日)	10,482	0	△ 0.7	88.5	1.4	89
3期(2018年9月25日)	11,498	0	9.7	93.5	1.5	39
4期(2019年3月25日)	9,481	0	△17.5	98.1	2.2	27
5期(2019年9月25日)	9,282	0	△ 2.1	92.5	3.5	24

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		期 首	期 末		
(期 首) 2019年3月25日	円 9,481	% -	% -	% 98.1	% 2.2
3月末	9,731	2.6		99.6	2.3
4月末	10,044	5.9		93.2	2.2
5月末	9,112	△3.9		91.7	2.1
6月末	9,615	1.4		91.3	3.0
7月末	9,886	4.3		94.0	3.4
8月末	8,821	△7.0		94.2	3.5
(期 末) 2019年9月25日	9,282	△2.1		92.5	3.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		分 配 金	期 中 騰 落 率			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 804
1期(2017年9月25日)	10,990	0	9.9	96.8	1.4	6,903
2期(2018年3月26日)	10,233	0	△ 6.9	96.2	1.5	5,042
3期(2018年9月25日)	12,227	0	19.5	93.6	1.5	1,507
4期(2019年3月25日)	10,004	0	△18.2	95.7	2.2	1,029
5期(2019年9月25日)	9,644	0	△ 3.6	93.2	3.5	850

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2019年3月25日	円 10,004	% —	% 95.7	% 2.2
3月末	10,362	3.6	96.4	2.2
4月末	10,769	7.6	93.4	2.2
5月末	9,572	△4.3	93.8	2.1
6月末	9,992	△0.1	94.6	3.1
7月末	10,384	3.8	93.7	3.4
8月末	9,096	△9.1	95.6	3.5
(期 末) 2019年9月25日	9,644	△3.6	93.2	3.5

(注1) 騰落率は期首比です。

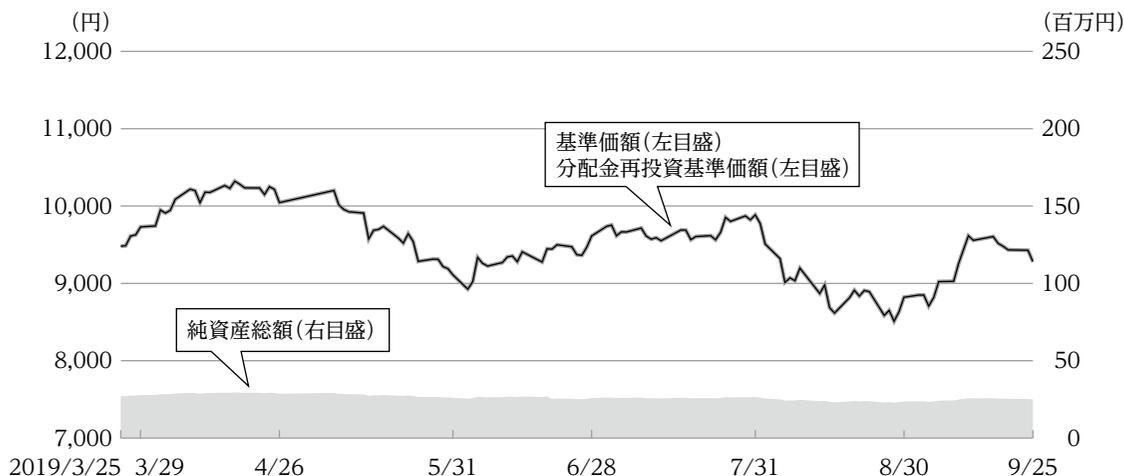
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

運用経過

Aコース(為替ヘッジあり)

基準価額等の推移について

(2019年3月26日～2019年9月25日)



第5期首	9,481円
第5期末	9,282円(既払分配金0円)
騰落率	-2.1%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

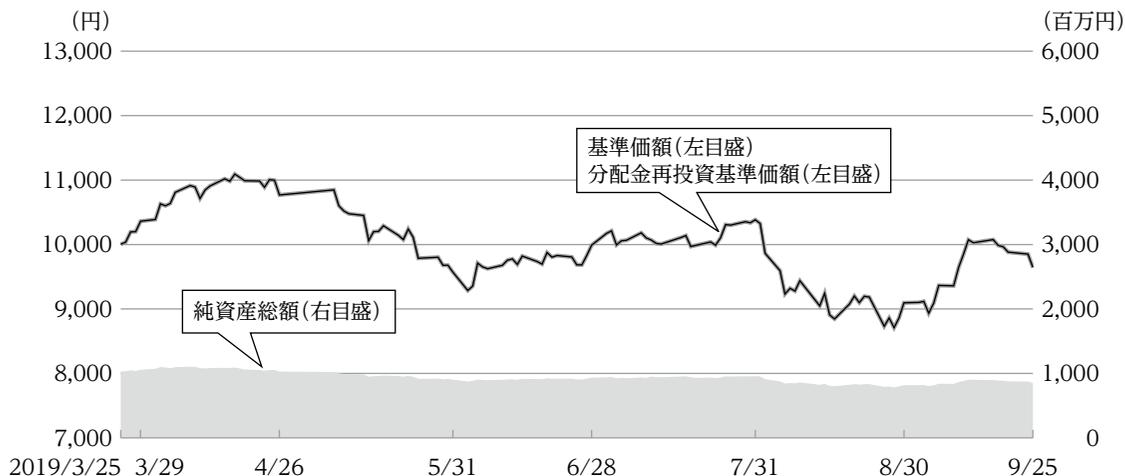
下落要因

・ドル売り/円買いの為替ヘッジコスト(金利差相当分の費用)や信託報酬等を負担したこと。

Bコース (為替ヘッジなし)

基準価額等の推移について

(2019年3月26日～2019年9月25日)



第 5 期 首	10,004円
第 5 期 末	9,644円 (既払分配金0円)
騰 落 率	-3.6% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

・為替市場で円高ドル安となったこと。

投資環境について

米国株式市場

期初から2019年4月末にかけて、米国や中国の経済指標が良好な内容だったことから米国株式市場は上昇しました。5月に入るとトランプ大統領による対中関税引上げ発言を受けて米中貿易摩擦への懸念が高まり、株式市場は下落に転じました。6月から7月は米国の利下げへの期待や米中首脳会談で米国による対中追加関税が先送りされたことが好感され反発しましたが、8月にはトランプ大統領による対中追加関税措置の発表により、再度下落しました。その後は上値の重い展開となりましたが、9月に入ると米中の閣僚級協議が10月初めに再開されることを受けて貿易交渉進展への期待が高まり、株式市場は上昇して期末を迎えました。

為替市場

当期、ドルは円に対して下落しました。期初から2019年4月にかけては米中の良好な経済指標などを受けて円安ドル高となりましたが、5月から6月にかけては米中貿易摩擦への懸念や米国の利下げ期待から円高ドル安が進行しました。7月は緩やかなドル高となりましたが、8月に入ると米中貿易摩擦や景気減速への懸念が高まり、リスク回避の円買いが進みました。9月は米中貿易交渉進展への期待からドルが買われる展開となりました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行いました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

主として、米国の金融商品取引所に上場されている(上場予定を含みます。)小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポー

トフォリオ構築を行いました。

当期は防衛・宇宙関連システムの製造会社Aerojet Rocketdyne Holdings、半導体関連製品の製造などを手掛けるTeradyneなどの保有がプラスとなった一方で、自動車部品メーカーAmerican Axle & MFG Holdings、石油ガスサービス会社Patterson-UTI Energyなどの保有はマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳(1万口当たり、税引前)

Aコース(為替ヘッジあり)

項目	第5期	
	2019年3月26日 ～2019年9月25日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,540	

Bコース(為替ヘッジなし)

項目	第5期	
	2019年3月26日 ～2019年9月25日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,937	

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

米中貿易摩擦への懸念が続く中でも、運用担当者は米国小型株市場の見通しは引き続き良好であると見ています。企業業績に関しても、多くの企業で新たな技術の導入や人件費の見直しなどのコスト削減努力が続けられていることから、利益率の低下は限定的であると考えられます。また、米連邦準備制度理事会(FRB)のハト派的な姿勢は米国経済や株式市場の下支えになると見ています。引き続き米中貿易摩擦に関する報道などから変動の大きい相場展開が予想されるものの、企業の良好なファンダメンタルズから乖離した株価調整局面では、優良な銘柄を組み入れる好機であると考えています。当マザーファンドでは業界内での競争力や財務内容の強みなどを把握した上で、十分に割安であると判断した銘柄に厳選して投資を行っています。今後も一貫した銘柄選定プロセスを継続して運用を行ってまいります。

1 万口当たりの費用明細

(2019年3月26日～2019年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	96円	1.004%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,534円です。
(投信会社)	(47)	(0.489)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(47)	(0.489)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.047	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.043)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	10	0.103	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(5)	(0.051)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(0)	(0.001)	信託管理事務に係る手数料
合計	111	1.154	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

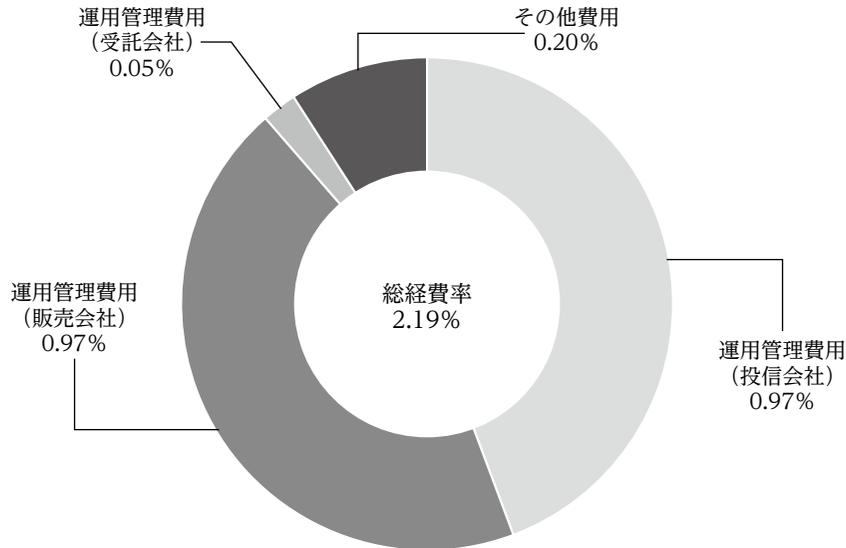
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.19%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買及び取引の状況

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 703	千円 746	千口 3,021	千円 3,245

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	435,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	923,159千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.47

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年9月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 27,008	千口 24,690	千円 25,035

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2019年9月25日現在の受益権総口数は、872,960千口です。

投資信託財産の構成

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 25,035	% 99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	193	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	25,228	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(872,170千円)の投資信託財産総額(891,180千円)に対する比率は97.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年9月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=107.11円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,847,230円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	25,035,829
未 収 入 金	26,811,401
(B) 負 債	26,896,990
未 払 金	26,618,469
未 払 信 託 報 酬	264,974
そ の 他 未 払 費 用	13,547
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	24,950,240
元 本	26,881,385
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,931,145
(D) 受 益 権 総 口 数	26,881,385口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	9,282円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 28,578,304円
 期中追加設定元本額 12,144円
 期中一部解約元本額 1,709,063円
- (注2) 1口当たり純資産額は0.9282円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2019年3月26日 至2019年9月25日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 262,168円
売 買 益	1,669,628
売 買 損	△1,931,796
(B) 信 託 報 酬 等	△ 278,521
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 540,689
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,063,070
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	672,614
(配当等相当額)	(858,808)
(売買損益相当額)	(△ 186,194)
(F) 計 (C + D + E)	△1,931,145
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△1,931,145
追 加 信 託 差 損 益 金	672,614
(配当等相当額)	(858,815)
(売買損益相当額)	(△ 186,201)
分 配 準 備 積 立 金	3,281,185
繰 越 損 益 金	△5,884,944

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(858,815円)および分配準備積立金(3,281,185円)より、分配対象収益は4,140,000円(10,000口当たり1,540円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

お知らせ

該当事項はありません。

1万口当たりの費用明細

(2019年3月26日～2019年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	101円	1.004%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,029円です。
(投信会社)	(49)	(0.489)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(49)	(0.489)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.048	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.044)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	8	0.085	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(3)	(0.029)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他1)	(0)	(0.001)	信託管理事務に係る手数料
合計	114	1.137	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

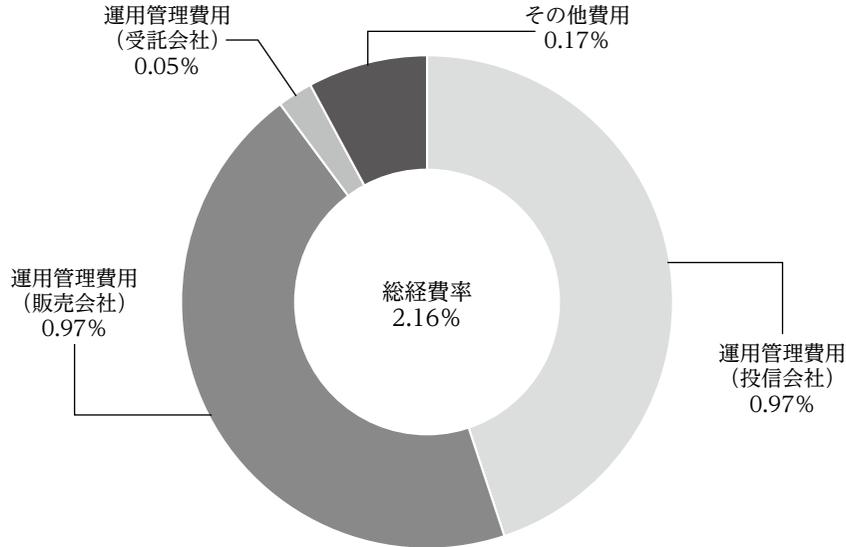
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.16%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買及び取引の状況

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 68,414	千円 72,109	千口 221,334	千円 235,435

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	435,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	923,159千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.47

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年9月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 1,001,190	千口 848,270	千円 860,146

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2019年9月25日現在の受益権総口数は、872,960千口です。

投資信託財産の構成

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 99.3 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,008 0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	866,154 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(872,170千円)の投資信託財産総額(891,180千円)に対する比率は97.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年9月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=107.11円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	866,154,543円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	860,146,148
未 収 入 金	6,008,395
(B) 負 債	15,752,259
未 払 解 約 金	6,008,395
未 払 信 託 報 酬	9,429,964
そ の 他 未 払 費 用	313,900
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	850,402,284
元 本	881,793,997
次 期 繰 越 損 益 金	△ 31,391,713
(D) 受 益 権 総 口 数	881,793,997口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	9,644円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 1,029,448,182円
 期中追加設定元本額 81,940,926円
 期中一部解約元本額 229,595,111円
- (注2) 1口当たり純資産額は0.9644円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2019年3月26日 至2019年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 230円
支 払 利 息	△ 230
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 23,261,072
売 買 益	9,991,242
売 買 損	△ 33,252,314
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,743,864
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 33,005,166
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 27,802,259
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	29,415,712
(配 当 等 相 当 額)	(23,684,340)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,731,372)
(G) 計 (D + E + F)	△ 31,391,713
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 31,391,713
追 加 信 託 差 損 益 金	29,415,712
(配 当 等 相 当 額)	(23,754,987)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,660,725)
分 配 準 備 積 立 金	147,100,465
繰 越 損 益 金	△ 207,907,890

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(23,754,987円)および分配準備積立金(147,100,465円)より、分配対象収益は170,855,452円(10,000口当たり1,937円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド 運用報告書

第5期（決算日：2019年9月25日）
（計算期間：2019年3月26日～2019年9月25日）

「イーストスプリング米国小型株式マザーファンド」の第5期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
(設定日) 2017年4月20日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 828
1期(2017年9月25日)	11,079	10.8	96.3	1.4	7,273
2期(2018年3月26日)	10,432	△5.8	94.9	1.5	5,190
3期(2018年9月25日)	12,581	20.6	91.4	1.5	1,582
4期(2019年3月25日)	10,406	△17.3	94.6	2.2	1,069
5期(2019年9月25日)	10,140	△2.6	92.2	3.5	885

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率
		騰落率		
(期首) 2019年3月25日	円 10,406	% —	% 94.6	% 2.2
3月末	10,782	3.6	96.4	2.2
4月末	11,223	7.9	93.3	2.2
5月末	9,999	△3.9	93.4	2.1
6月末	10,452	0.4	94.1	3.1
7月末	10,880	4.6	93.0	3.4
8月末	9,556	△8.2	94.6	3.5
(期末) 2019年9月25日	10,140	△2.6	92.2	3.5

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額の推移について

(2019年3月26日～2019年9月25日)



第5期首	10,406円
第5期末	10,140円
騰落率	-2.6%

基準価額の変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

・為替市場で円高ドル安となったこと。

投資環境について

米国株式市場

期初から2019年4月末にかけて、米国や中国の経済指標が良好な内容だったことから米国株式市場は上昇しました。5月に入るとトランプ大統領による対中関税引上げ発言を受けて米中貿易摩擦への懸念が高まり、株式市場は下落に転じました。6月から7月は米国の利下げへの期待や米中首脳会談で米国による対中追加

関税が先送りされたことが好感され反発しましたが、8月にはトランプ大統領による対中追加関税措置の発表により、再度下落しました。その後は上値の重い展開となりましたが、9月に入ると米中の閣僚級協議が10月初めに再開されることを受けて貿易交渉進展への期待が高まり、株式市場は上昇して期末を迎えました。

為替市場

当期、ドルは円に対して下落しました。期初から2019年4月にかけては米中の良好な経済指標などを受けて円安ドル高となりましたが、5月から6月にかけては米中貿易摩擦への懸念や米国の利下げ期待から円高ドル安が進行しま

した。7月は緩やかなドル高となりましたが、8月に入ると米中貿易摩擦や景気減速への懸念が高まり、リスク回避の円買いが進みました。9月は米中貿易交渉進展への期待からドルが買われる展開となりました。

ポートフォリオについて

主として、米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。

当期は防衛・宇宙関連システムの製造会社Aerojet Rocketdyne Holdings、半導体関連製品の製造などを手掛けるTeradyneなどの保有がプラスとなった一方で、自動車部品メーカーAmerican Axle & MFG Holdings、石油ガスサービス会社Patterson-UTI Energyなどの保有はマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

今後の運用方針について

米中貿易摩擦への懸念が続く中でも、運用担当者は米国小型株市場の見通しは引き続き良好であると見ています。企業業績に関しても、多くの企業で新たな技術の導入や人件費の見直しなどのコスト削減努力が続けられていることから、利益率の低下は限定的であると考えられます。また、米連邦準備制度理事会（FRB）のハト派的な姿勢は米国経済や株式市場の下支えになると見ています。引き続き米中貿易摩

擦に関する報道などから変動の大きい相場展開が予想されるものの、企業の良好なファンダメンタルズから乖離した株価調整局面では、優良な銘柄を組み入れる好機であると考えています。当ファンドでは業界内での競争力や財務内容の強みなどを把握した上で、十分に割安であると判断した銘柄に厳選して投資を行っています。今後も一貫した銘柄選定プロセスを継続して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

(2019年3月26日～2019年9月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	5円	0.047%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、10,482円です。
(株式)	(5)	(0.043)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(b) その他費用	5	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他1)	(0)	(0.001)	
合計	10	0.098	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 735 (△ 52)	千米ドル 1,260 (-)	百株 1,418 (27)	千米ドル 2,710 (99)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	金 額	口 数	金 額	
外国	ア メ リ カ	DIAMONDROCK HOSPITALITY CO KITE REALTY GROUP TRUST	千口 10 0.7	千米ドル 107 10	千口 — 3	千米ドル — 50

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位に満たない場合は小数で記載しております。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	435,069千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	923,159千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.47

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2019年3月26日から2019年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年9月25日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

組入有価証券明細表

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AEROJET ROCKETDYNE HOLDINGS	40	25	128	13,814	資本財
ALLEGHENY TECHNOLOGIES INC	74	79	156	16,813	素材
AMERICAN AXLE & MFG HOLDINGS	171	191	143	15,343	自動車・自動車部品
APOGEE ENTERPRISES INC	56	44	173	18,540	資本財
AXOS FINANCIAL INC	80	73	201	21,588	銀行
BANC OF CALIFORNIA INC	167	112	155	16,650	銀行
BELDEN INC	43	40	205	21,957	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BENCHMARK ELECTRONICS INC	57	30	86	9,312	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CSG SYSTEMS INTL INC	36	25	128	13,793	ソフトウェア・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	14	9	203	21,822	ソフトウェア・サービス
COTT CORPORATION	163	161	204	21,952	食品・飲料・タバコ
HELEN OF TROY LTD	22	13	209	22,490	耐久消費財・アパレル
DIAMOND OFFSHORE DRILLING	129	101	69	7,475	エネルギー
ELECTRONICS FOR IMAGING	38	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GATX CORP	30	26	201	21,632	資本財
HELIX ENERGY SOLUTIONS GROUP	257	211	173	18,599	エネルギー
INDEPENDENT BANK CORP/MA	31	28	206	22,091	銀行
INGREDION INC	10	10	79	8,494	食品・飲料・タバコ
INTEGER HOLDINGS CORP	25	21	161	17,344	ヘルスケア機器・サービス
KENAMETAL INC	69	63	188	20,189	資本財
MAGELLAN HEALTH INC	38	32	203	21,822	ヘルスケア機器・サービス
MEDNAX INC	45	54	121	13,048	ヘルスケア機器・サービス
MEREDITH CORP	43	39	141	15,109	メディア・娯楽

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
OLIN CORP	74	83	151	16,277	素材	
OWENS & MINOR INC	140	140	76	8,172	ヘルスケア機器・サービス	
PBF ENERGY INC-CLASS A	77	73	189	20,282	エネルギー	
PNM RESOURCES INC	47	39	202	21,675	公益事業	
PARTY CITY HOLDCO INC	162	190	109	11,762	小売	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	130	151	136	14,604	エネルギー	
PENSKE AUTOMOTIVE GROUP INC	60	44	204	21,891	小売	
PHOTRONICS INC	99	75	82	8,804	半導体・半導体製造装置	
RELIANCE STEEL & ALUMINUM	11	11	108	11,587	素材	
RENASANT CORP	66	60	207	22,197	銀行	
SEMTECH CORP	36	34	156	16,799	半導体・半導体製造装置	
SKECHERS USA INC-CL A	75	57	202	21,667	耐久消費財・アパレル	
SKYWEST INC	48	36	207	22,252	運輸	
STEELCASE INC-CL A	91	44	82	8,794	商業・専門サービス	
STERLING BANCORP/DE	93	86	172	18,450	銀行	
SUPERIOR ENERGY SERVICES INC	398	—	—	—	エネルギー	
SYNOVUS FINANCIAL CORP	66	—	—	—	銀行	
SYNNEX CORP	18	15	143	15,383	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TCF FINANCIAL CORP	116	—	—	—	銀行	
TCF FINANCIAL CORP	—	51	196	21,003	銀行	
TERADYNE INC	31	15	87	9,342	半導体・半導体製造装置	
TEREX CORP	72	73	191	20,524	資本財	
TOWER INTERNATIONAL INC	105	66	204	21,872	自動車・自動車部品	
TRIUMPH GROUP INC	115	82	194	20,850	資本財	
TUPPERWARE BRANDS CORP	50	45	72	7,798	耐久消費財・アパレル	
VERINT SYSTEMS INC	38	24	104	11,223	ソフトウェア・サービス	
HOME BANCSHARES INC	—	103	192	20,586	銀行	
TERADATA CORP	—	24	74	7,935	ソフトウェア・サービス	
JANUS HENDERSON GROUP PLC	81	74	160	17,223	各種金融	
CADENCE BANCORP	—	91	158	16,930	銀行	
合 計	株 数 ・ 金 額	3,937	3,174	7,616	815,786	
	銘 柄 数 < 比 率 >	49	49	—	<92.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) ー印は組入れなしです。

(注5) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期			末
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	—	10	109	11,716	1.3
KITE REALTY GROUP TRUST	13	11	176	18,891	2.1
合 計	口 数 ・ 金 額	21	285	30,608	
	銘柄数<比率>	2	—	<3.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
株 式	815,786	91.5
投 資 証 券	30,608	3.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,786	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	891,180	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(872,170千円)の投資信託財産総額(891,180千円)に対する比率は97.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年9月25日における邦貨換算レートは1米ドル=107.11円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	912,600,234円
コール・ローン等 株 式(評価額)	23,467,968 815,786,873
投 資 証 券(評価額)	30,608,931
未 収 入 金	41,821,733
未 収 配 当 金	914,729
(B) 負 債	27,439,248
未 払 金	21,420,000
未 払 解 約 金	6,019,195
未 払 利 息	53
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	885,160,986
元 本	872,960,530
次 期 繰 越 損 益 金	12,200,456
(D) 受 益 権 総 口 数	872,960,530口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,140円

(注1) 元本の状況

期首元本額	1,028,199,419円
期中追加設定元本額	69,117,857円
期中一部解約元本額	224,356,746円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング米国小型厳選バリュール株ファンドBコース (為替ヘッジなし)	848,270,363円
イーストスプリング米国小型厳選バリュール株ファンドAコース (為替ヘッジあり)	24,690,167円

(注2) 1口当たり純資産額は1,0140円です。

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期 (自2019年3月26日 至2019年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,115,503円
受 取 配 当 金	7,113,117
受 取 利 息	16,209
支 払 利 息	△ 13,823
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 25,607,451
売 買 益	94,604,675
売 買 損	△120,212,126
(C) 信 託 報 酬 等	△ 503,002
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 18,994,950
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	41,781,887
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,737,407
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 14,323,888
(H) 計 (D+E+F+G)	12,200,456
次 期 繰 越 損 益 金(H)	12,200,456

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。